

2015年第2回IEEE東京支部理事会 議事録

日時: 2015年6月16日(火) 15:00~17:00

場所: NEC本社ビル 2階 241会議室

出席者:

萩本 Chair、江村 Vice Chair、原崎 Secretary、藤代 Treasurer、

前田、松島、福島(代理,中村)、佐波(代理,萬代)、眞田、中込、奥田、杉江、稲田、西宮

オブザーバ: [Japan Office] 百武(敬称略、順不同)

事務局: 加藤、長塚 幹事会社: 柴田

議題

1. 前回理事会議事録の確認【審議】
2. 会計進捗状況報告
3. Japan Council 理事会(2015年第1回)報告
4. 委員会活動報告
5. Affinity Group 活動報告
6. 協賛依頼【審議】
7. その他
 - 7-1 4/13 IEEE 会長他、ボードメンバ Delegation
 - 7-2 5/15-16 Metro Area Workshop

議事概要:

1. 前回理事会議事録の確認【審議】

原崎 Secretary より、前回理事会(2015 年第 1 回)の議事録案について説明がなされ、異議無く承認された。

2. 会計進捗状況報告

藤代 Treasurer より、2015 年 5 月末日現在の会計報告がなされた。

3 月承認予算、5 月末の中間会計、年度末の予測について説明が行われた。

3. Japan Council 理事会(2015 年第 1 回)報告

原崎 Secretary より報告がなされた。

予算関連においては Section Assessment の各支部への 10%還元が承認された。

Chapter Operations Committee (COC) においては JC 傘下 Chapter の各 Section 下への移行および移行完了後の COC の役割検討、Long Range Strategy Committee においては、JC 活動への若手参加施策検討、などの議事が報告された。

4. 委員会活動報告

4-1. Student Activities Committee

眞田 Chair より報告がなされた。LMAG/Student/WIE 交流会、Student Branch Leadership Training Workshop、SYW Workshop、以上について開催されたことが報告された。また R10 SYW Congress 2015 への参加支援について報告された。

4-2. Technical Program Committee

萬代 TPC Secretary より報告がなされた。本年度実施済の講演会(第 1 回・第 2 回)について、今後の計画については第 3 回・第 4 回の講演会が予定されている。

4-3. Publication Committee

中込 Chair より報告がなされた。前回理事会にてご意見を頂いた点については対応を行った。R10 Newsletter への投稿については再度依頼を行っている。Metro Area Workshop においてはポスターやプログラムの作成を担当したことが報告された。

4-4. History Committee

奥田 Chair より報告がなされた。東京支部から申請するマイルストンの進行状況については、NHK の緊急警報放送がほぼ決定。他は本田技研のカーナビゲーション、NHK のハイビジョン TV などが進行中。

4-5. Chapter Promotion Committee

前田 Chair より報告がなされた。第 1 回 JC COC Meeting が 6 月 4 日に開催された。JC 傘下 Chapter の Section 傘下への移行に関しては、11 月に開催される第 2 回 COC

Meeting までに移行手続きを完了させること。完了した時点で、JC COC 主導で名称を見直すこと。移行完了後の JC COC の役割については従来通りとすることで合意された。以上については 7 月 6 日に開催される Japan Council 理事会での承認待ちである。

5. Affinity Group 活動報告

5-1. LMAG

稲田 Chair より報告がなされた。LMAG 総会の開催、第一回および第二回講演会の開催、Affinity Group の交流会開催が報告された。今後については、7 月に電気通信大学での見学会および第三回講演会、8 月に第四回講演会が予定されている。

5-2. YP

西宮 Chair より報告がなされた。Affinity Group の交流会開催については、計 6 名の講演者を選定、幅広い視点での交流が行えた。Metro Area Workshop においては、1 日目は西宮 Chair のパネリスト参加、2 日目は YP/ WIE から講演者を選出。SYW Workshop においては、JC IPC の幹事会社からファシリテータの協力をいただき、活発なディスカッションを行うことができた。また、R10 SYW Congress 2015 への参加については追加支援を頂く。現在は海外 YP との交流がないため、積極的に参加を行いたいと考える。

6. 協賛依頼

原崎 Secretary より 1 件の協賛依頼について説明がなされ、承認された。

7. その他

7-1 4/13 IEEE 会長他、ボードメンバ Delegation

原崎 Secretary より概要の説明が行われた。萩本 Chair および江村 Vice Chair より、活発な意見交換が行われたため、各社参考になる部分があったと考えるとの感想が述べられた。

7-2 5/15-16 Metro Area Workshop

原崎 Secretary より報告がなされた。

参加者の年齢分布・男女比を見ても、目的であった若い方々に多く参加頂けた。開催日程等については反省点もあるため、今後の日本国内での開催に向けて反省および申し送りを行いたい。尚、来年は関西支部で夏季に開催が計画されている。

以上